

沖縄のアメリアン 移動と「ダブル」の社会学的研究

著者	野入 直美
学位名	博士(社会学)
学位授与機関	甲南大学
学位授与年度	令和元年度(2019年度)
学位授与番号	34506乙第49号
URL	http://id.nii.ac.jp/1260/00003434/

沖縄のアメラジアン—移動と「ダブル」の社会学的研究—

著者 野入直美

学位名 博士 (社会学)

学位授与機関 甲南大学

学位授与年度 令和元年度 (2019 年度)

学位授与番号 34506 乙第 49 号

URL :

博士論文要約

題目：沖縄のアメラジアン—移動と「ダブル」の社会学的研究—

氏名：野入 直美

*本論文は刊行が予定されており、差し支えない範囲で論文内容を公表する。

目次

序章

…1

- 1 研究の目的と方法
 - 1-1 研究の課題
 - 1-2 アメラジアンという用語
 - 1-3 研究の方法
 - 1-3-1 ライフヒストリー調査の方法
 - 1-3-2 ライフヒストリー調査の対象
 - 1-3-3 アクション・リサーチ
 - 1-4 本稿の構成
- 2 「アメラジアン」というカテゴリーの成立と展開
 - 2-1 ベトナム戦争後の社会問題化
 - 2-1-1 パールバック財団による「アメラジアン」の定義
 - 2-1-2 アメラジアン法における「アメラジアン」の定義
 - 2-2 アメリカにおけるアメラジアン研究
 - 2-3 韓国のアメラジアン研究
 - 2-3-1 「GI タウン」「バーの女性」という表象
 - 2-3-2 多民族社会論と「多文化児童」の表象
 - 2-3-3 アメラジアン・クリスチャンアカデミーの設立
 - 2-4 フィリピンからのリアクション
 - 2-4-1 アメラジアン法からのフィリピン排除
 - 2-4-2 アメラジアン財団による「アメラジアン」の定義
 - 2-4-3 フィリピンにおけるアメラジアン研究
- 3 日本におけるアメラジアン研究
 - 3-1 沖縄のアメラジアンを主要な対象とする研究
 - 3-1-1 心理学的研究
 - 3-1-2 国際福祉学による研究
 - 3-1-3 教育学による研究
 - 3-2 アメラジアンに言及している研究
 - 3-2-1 軍隊に関する研究
 - 3-2-2 「軍人妻」に関する研究
 - 3-2-3 「ハーフ」に関する研究
 - 3-3 小括—沖縄のアメラジアンについての研究
 - 3-4 「アメラジアン」という射程

第一部 沖縄における「混血児」の社会問題化

第一章 米軍統治下の沖縄における「混血児」調査 …32

- 1 「混血児」調査を問う視点
 - 1-1 課題と方法
 - 1-2 「混血児」支援の時期区分
- 2 調査以前—「混血児」の出生と性暴力の言説
 - 2-1 性暴力の言説の成り立ち
 - 2-2 性暴力の言説の現代への転用
- 3 1955年「混血児」調査
 - 3-1 調査の方法と調査結果
 - 3-2 教育イニシアティブによる「人種」「肌の色」の焦点化
 - 3-3 1950年代における「混血児」支援—海外養子縁組の萌芽期
- 4 1961年「混血児」調査
 - 4-1 調査の方法と調査結果
 - 4-2 1960年代における「混血児」支援—「差別はない」という言及

第二章 本土復帰後の沖縄における「混血児」調査 …43

- 1 1975年「混血児」調査
 - 1-1 調査の方法と調査結果
 - 1-2 母親の職業分類と売買春の言説
- 2 1970年代における「混血児」「国際児」支援
 - 2-1 「無国籍児」の社会問題化
 - 2-2 「人種」から「国籍」へのカテゴリ転換
 - 2-3 日本弁護士連合会による差別と人権侵害の指摘
 - 2-4 「平等」の実態—沖縄全体と「混血児」の生徒数
- 3 小括

第二部 アメラジアン教育権保障運動

第三章 アメラジアンスクール・イン・オキナワの設立 …49

- 1 「アメラジアン」の沖縄的展開
- 2 アメラジアンスクールの設立経緯
 - 2-1 母親たちによる「ダブルの教育」の立ち上げ
 - 2-2 NPO 法人化と支援の広がり

- 2-2-1 アメラジアンスクールに対する公的支援
- 2-2-2 市民からの支援
- 2-3 学校法人格取得の試みと挫折
- 3 就学先不明—沖縄県による重国籍児等就学実態調査

第四章 アメラジアンスクールの生徒たち

…59

- 1 生徒たちの背景
 - 1-1 母親たちによる学校選択
 - 1-2 アメラジアンスクールで学んだ生徒たち
 - 1-2-1 設立期の生徒たち（1999年～2005年卒業）
 - 1-2-2 中興期の生徒たち（2006年～2008年卒業）
 - 1-2-3 近年の生徒たち（2009年卒業～）
 - 1-2-4 卒業メッセージに見る生徒たちの意識の変化
- 2 生徒の移動と編入学・転出
- 3 編入生のケース・スタディ
 - 3-1 事例研究の成り立ち
 - 3-2 編入の背景—公立学校におけるネガティブな経験
 - 3-3 夏季学校における第二言語としての英語教育
 - 3-4 導入期のバイリンガル教育
 - 3-5 アメラジアンスクールの一週間
 - 3-6 エスニック・コミュニティとしてのアメラジアンスクール
- 4 在校生・卒業生のいじめ調査
- 5 アメラジアンスクール卒業生の進路とキャリア
 - 5-1 高校進学の種類とその背景
 - 5-2 高校卒業後のキャリア展開
 - 5-3 小括

第五章 アメラジアンスクールの教育実践と進路保障

…80

- 1 アメラジアンスクールのカリキュラム
 - 1-1 日本の学校教育との比較—科目別授業時間数を中心に
 - 1-2 英語による教育と日本語による教育
 - 1-2-1 「家族のことば」としての英語
 - 1-2-2 アメラジアンスクールにおける英語教育
 - 1-2-3 アメラジアンスクールにおける日本語教育の変遷
- 2 「出席扱い」をめぐる公教育との交渉
 - 2-1 アメラジアンスクールにおける「出席扱い」導入の経緯

2-2 公民連携による進路保障

2-3 「出席扱い」をめぐるトラブルと「連携」の課題

第三部 アメラジアンの子育てと若者のライフストーリー

第六章 アメラジアンの子育て—母親のケース・スタディ …98

1 アメラジアンの子育てを育てる母親のライフストーリー

1-1 生活史の概略

1-2 越境への志向性と家族・親族サポート

1-3 日常の延長線上としての国際結婚

1-4 越境と家族関係の「軍事化」

1-5 制度的問題の複合性

1-6 交渉における戦略性／語りにおける「語られないこと」

1-7 学校選択—子どもの自尊感情を求めて

1-8 母親自身によるふりかえり

2 分析と考察

2-1 「国際結婚家庭」の子育てとの比較

2-2 「教育戦略」論からネットワーク論へ

第七章 アメラジアンの子育ての比較研究 …108

1 アメラジアンスクール卒業生のケース・スタディ

2 フェンスの中のアメラジアン—沖縄の米軍基地内で学び働く青年の経験

3 岩国のアメラジアン

4 ハワイのアメラジアン—沖縄とサモアのルーツを生きるきょうだいの経験

5 分析と考察

第四部 映像表象とアメラジアン

第八章 映像表象における沖縄の「アメラジアン」 …132

1 分析の方法と対象

2 ニュース特集における「基地の落とし子」の表象

—筑紫哲也 NEWS23(TBS テレビ)「もうひとつの沖縄の現実—アメラジアン」(1998)

3 ドキュメンタリー映画における「ダブル」の“肯定的な”表象

—レジー・ライフ監督 “DOUBLES: Japan and America’s Intercultural children”(邦題：ダブルズ—日米二つの文化を生きる)(1995)

4 コントの舞台における「島ハーフ芸人」の“自虐”ギャグ

—「抱腹絶倒！沖縄ランド」沖縄お笑い芸人 FEC「お笑い米軍基地 7」（2011）

第九章 マイノリティによる映像の自己表象 …142

- 1 当事者による映像表象の研究
 - 1-1 本稿の課題と構成
 - 1-2 「アメラジアン」の映像表象
 - 1-3 マイノリティと映像の研究
- 2 エスニック・スクールのドキュメンタリー作品の比較分析
- 3 アメラジアンのドラマ “Double’s World” の批判的分析
 - 3-1 “Double’s World” のコンテンツ
 - 3-2 マイノリティの表象とジェンダーをめぐる問題
- 4 小括

第五部 結論

第十章 現代社会とアメラジアン …154

- 1 「日本語指導が必要な児童生徒」という類型
 - 1-1 「日本語指導の必要性」を問う文脈と方法
 - 1-2 「アメラジアン」から見えてくる課題
- 2 「多文化多言語環境に育つ子ども」という類型
- 3 増加する外国人労働者とアメラジアン

第十一章 「アメラジアン」という視点 …161

- 1 先行研究における「混血」と「ダブル」
- 2 エスニシティと「ダブル」
- 3 アメラジアンスクールによる「アメラジアン」と「ダブル」の表象
- 4 エスニシティ研究における「アメラジアン」という視点
- 5 移住・移民研究、沖縄研究と「アメラジアン」
- 6 結語

補論 方法としてのアクション・リサーチ …173

- 1 アクション・リサーチの定義と展開
- 2 アメラジアンスクールにおけるアクション・リサーチ
 - 2-1 第1期：参与観察（1998年～）
 - 2-2 第2期：学歴保障（1999年～）
 - 2-3 第3期：言説生産（2000年～）

- 2-4 第4期：理事就任（2004年～）
- 2-5 第5期：県外・海外調査（2005年～）
- 2-6 第6期：『県史』執筆（2016年～）

3 小括

資料

参考文献 ……298

あとがき・謝辞 ……314

論文内容の要旨

本稿では、沖縄のアメラジアンを中心に、「アメラジアン」というカテゴリーがどのように成り立ち、社会的事象として展開してきたのか、またアメラジアンを育ててきた母親とアメラジアンの若者たちが、現代の社会においてどのような経験をしてきたのかを、ライフヒストリー調査とアクション・リサーチによって明らかにした。

アメラジアン(Amerasian)とは、アメリカ人(American)とアジア人(Asian)の両親をもつ人であり、とくに米軍の派兵と米軍基地の駐留を背景として生まれてきた子どもを含意する。この用語は、ベトナム戦争を背景として出生したアメラジアンの子どもたちの、ベトナムにおける遺棄の状況、深刻な差別と貧困がアメリカ合衆国で社会問題化されるのに伴って、1960年代から用いられ、1970年代に普及した。

沖縄では、1960年代までの「混血児」支援は、国際養子縁組による子どもの渡米を中心としていた。1972年の「本土復帰」が近づくにつれて、「混血児」に代わって、国籍に着目した「国際児」という呼称が、支援者によって用いられるようになった。1970年代から80年代半ばにかけて、沖縄の「国際児」支援運動は、日本政府に対して国籍法改正を求め、「国際児」の日本国籍取得による日本社会への包含を目指した。1985年、沖縄からの強い要望もあって日本の国籍法は改正され、父系血統主義が両系血統主義に改まり、それ以降に出生する「国際児」は、原則として母親から日本国籍が得られるようになった。

その後起こったのは、「アメラジアン」という<名乗り>を打ち出す、母親たちによる教育権保障運動であった。アメラジアンスクール・イン・オキナワ(AmerAsian School in Okinawa、以下アメラジアンスクールと表記)は、1998年に、アメラジアンの母親ら5人の女性たちによって設立された。

筆者は、アメラジアンスクールの設立2か月後から、母親たちのミーティングに参加し、運営に関わるようになった。また、アメラジアンスクールの内外で、アメラジアンを育ててきた母親と当事者である若者のライフヒストリー調査を実施してきた。本稿は、それによって得られたデータを用いて、実証的、かつ実践的なアメラジアン研究を試みたものである。また、自身のアメラジアンスクールへの関与と研究を、アクション・リサーチとい

うフレームによって、研究と実践との関係性を考察した。

アメリカンを問う視点は、ひとつには日本国内のマイノリティとして、支援のフレームからとりこぼされてきた教育弱者の実態を明らかにし、社会的な課題の解決につなげていくことを目指さねばならない。一方で、アメリカンを問う視点は、「日本におけるエスニック・マイノリティ」という認識枠組み自体のドメスティックなありようを批判的に問い直すことへと、回路をひらくものにもなりうる。アメリカン母子のライフストーリーは、「軍事化された移動」の他律性の中で模索される、能動的な越境者としての生であり、単一のホスト社会への統合を前提とする議論や支援のフレームの静態性を逆照射する、ダイナミックな動態である。

参考文献

【日本語文献】

- 浅野豊美 2004 「第二次大戦後米国施政権下沖縄人の移民—国際問題に関する基本資料」
『愛知大学国際問題研究所紀要』123号, 311–349
- アメリカンスクール・イン・オキナワ 2008 『アメリカンスクール10周年記念誌 1998
～2008』
- 2010『外国籍を持つ子どもの学習ニーズとカリキュラム—2009年度文部科学省委託研究
事業「問題行動等への対応におけるNPO等の活用に関する実施研究事業」報告書』
- 2011『NPO アメリカンスクール・イン・オキナワ 2010年度年次報告書 文部科学省
委託事業 平成22年度「生徒指導・進路指導総合推進事業」実績報告』
- 2012『NPO アメリカンスクール・イン・オキナワ 2011年度年次報告書 文部科学省
委託事業 平成23年度「生徒指導・進路指導総合推進事業」実績報告』
- 2013 『アメリカンスクール15周年記念誌 1998～2013』
- 2014 『2013年度日本語指導教材研究事業完了報告書』
- アメリカンの教育権を考える会 1999 『アメリカンの教育権を考える会 資料集 vol.1
1998年～1999年2月』 アメリカンの教育権を考える会
- 荒巻重人ほか編著 2017 『外国人の子ども白書』明石書店
- 安藤由美・鈴木規之・野入直美編著 2007 『沖縄社会と日系人・外国人・アメリカン—
新たな出会いとつながりをめざして—』クバプロ
- 池埜聡 2010 「高齢化する在米被爆者の心理社会的状況と援護に関する今後の課題」『関
西学院大学先端社会研究所紀要』2号, 83–85
- 池埜聡・中尾賀要子 2007 「在アメリカ被爆者の援護と研究課題：社会理学的座からのア
プローチ：社会心理学的視座からのアプローチ」『関西学院大学社会学部紀要』102号,
85–100
- 石川直美 2012 「沖縄の混血児の文化的アイデンティティ」日本コミュニケーション学会

- 九州支部『九州コミュニケーションスタディーズ』10号, 47-71
- 稲月正 2009 「質的調査の応用」谷富夫・芦田徹郎編著『よくわかる質的社会調査 技法編』ミネルヴァ書房, 192-205
- 岩淵功一 2011 「多文化社会のメディア—文化シティズンシップの実践に向けて」日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』79号, 5-25
- 2014 『<ハーフ>とは誰か—人種混淆・メディア表象・交渉実践』青弓社
- 上里和美 1998 『アメラジアン—もうひとつの沖縄—』かもがわ書房
- 上原栄子 1989 『辻の華 戦後篇・上』『辻の華 戦後篇・下』時事通信社
- 2010 『辻の華』時事通信社
- エイムズ・クリストファー 2010 「「軍人」から「外人」へ：沖縄における沖縄県民と米軍の相互関係についての民族誌学的一考察」『コンタクト・ゾーン』3号, 72-83
- 2011 「コンタクト・ゾーンとしての「アメラジアンスクール・イン・オキナワ」日本文化人類学会『第45回研究大会発表要旨集』
- エイムズ・クリストファー エイムズ唯子 2013 「アメラジアンスクール・イン・オキナワ」に見る多文化共生社会への挑戦と課題」田中雅一・奥山直司編『コンタクト・ゾーンの人文学 第IV巻 —Postcolonial/ポストコロニアル』晃洋書房
- 江淵一公 1994 「多文化教育の概念と実践的展開—アメリカの場合を中心として」『教育学研究』61巻3号, 222-232
- 大城亜里沙 渋谷真樹 2014 「アメラジアンスクール・イン・オキナワにおける子どもの位置取り—他者との境界線の引き方に着目して—」奈良教育大学紀要『人文社会科学』63巻1号, 1-13
- 大城安隆 1998 「国際児の福祉」『戦後沖縄児童福祉史』沖縄県生活福祉部
- 2001 「国際児に関する問題と対応の時代区分試案」沖縄地域福祉学会『沖縄地域福祉研究』日本社会福祉学会第49回大会開催記念号, 3-29
- 岡村兵衛 2013 「『混血』をめぐる言説：近代日本語辞書に表れるその同義語を中心に」神戸大学国際文化学研究所『国際文化学』26号, 23-47
- 2016 「『ハーフ』をめぐる言説—研究者や支援者の著述を中心に」竹沢康子・川島浩平編『人種神話を解体する3「血」の政治学を越えて』東京大学出版会, 37-67
- 沖縄県 1975 『陳情の処理経過および結果報告』沖縄県総務部財政課
- 2004 「公文書開示決定通知書」総第10054号
- 沖縄県教育委員会 1992 『沖縄県公立中学校変遷史』
- 1994 『沖縄県公立小学校変遷史』
- 2000 「外国人の子弟および重国籍児童の就学状況に関する実態調査結果」
- 2011年11月9日「学校外の民間施設で相談・指導を受けている児童生徒への対応について」(通知), 教義1858号
- 2018年3月30日「義務教育段階の不登校児童生徒の出欠の取扱い等について」(通知), 教義1298号

- 沖縄県教育振興会・財団法人沖縄協会 1976 『沖縄の混血児実態調査報告書』
- 沖縄県教育費獲得期成会 1968 『資料で見る沖縄の教育事情（教育費要請説明資料）』 沖縄県那覇市字松尾教育会館内（会長 屋良朝苗）
- 沖縄県生活福祉部児童家庭課 1989 『国際児世帯実態調査報告書』
- 沖縄県総務部知事公室男女共同参画室 1999 『米軍基地から派生する女性の諸問題調査事業報告書』
- 沖縄市、浦添市、宜野湾市、具志川市、石川市及び中頭郡老人福祉センター運営協議会 1986 『中部市区社会福祉の軌跡・第1巻』
- 沖縄人権協会編著 2012 『戦後沖縄人権史—沖縄人権協会半世紀の歩み』 高文研
- 沖縄タイムス 1997年5月14日付「人体には影響ない—クリスチャンスクール異臭問題」— 1998年12月27日～1998年12月29日「ダブルの教育を求めて」（連載）
- 沖縄問題調査委員会 1981 『沖縄無国籍児問題調査報告書（案）』
- 小沢有作 1973 『在日朝鮮人教育論 歴史篇』 亜紀書房
- 翁長良 2011 「総合学習 - ビデオワークショップと映像作品を用いた交流授業」 アメラジアンスクール『アメラジアンスクール 2010年度年次報告書』 50-58
- 片柳勉 田島遥名 古川恵 辻亜里沙 井川美奈 大芦香織 2009 「地域遺産としての広村堤防の現状と地域社会の意識」『地球環境研究』 11号, 131-138
- 外国人学校ドキュメンタリー上映会連絡協議会 2011 「ブラジル人学校ドキュメンタリー：エスコラ！」パンフレット
- 川上郁雄編著 2006 『「移動する子どもたち」と日本語教育—日本語を母語としない子どもへのことばの教育を考える』 明石書店
- 編著 2009 『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造する—ESL 教育と JSL 教育の共振』 ココ出版
- 2011 『「移動する子どもたち」のことばの教育学』 くろしお出版
- 河野康子 2017 「池田内閣期の沖縄問題」（二・完）—国連における植民地主義批判とケネディ大統領の沖縄新政策を中心に— 『法学志林』 114巻4号, 9-30
- 北上田源 2008 「共生を目指して—公立学校や地域との連携のこれまで」 アメラジアンスクール・イン・オキナワ 『アメラジアンスクール創立 10周年記念誌』 121-131
- 2011 「批判的思考力を育むための平和教育実践—アメラジアンスクール・イン・オキナワにおける日米教員の協働授業から（第22回九州・沖縄地区平和研究集会報告）」 『平和文化研究』 32号, 147-168
- 2017 「日米双方の教科書を用いて学ぶ戦後史—アメラジアンの子どもたちとともに—」 桃木至朗 監修／藤村泰夫 岩下哲典編 『地域から考える世界史 日本と世界を結ぶ』 勉誠出版, 151-166.

- 木下雅仁ほか 2005 「平和・国際理解・人権 II: 沖縄から見つめ直す自分, 世界, そして平和へ (高校 2 年生, II. キャリア形成を軸とした総合人間科の取り組み)」『名古屋大学教育学部附属中高等学校紀要』50 号, 59-67
- 金武町 1991 『金武町と基地』金武町企画開発課
- 倉石一郎 2007 『差別と日常の経験社会学—解説する<私>の研究誌—』生活書院
- 黒川みどり 2011 『描かれた被差別部落』岩波書店
- 月刊『イオ』編集部編 2006 『日本の中の外国人学校』明石書店
- 小井土彰宏 1995 「エスニシティ」宮島喬編『現代社会学』有斐閣
- 幸地努 1975 『沖縄の児童福祉の歩み』広研印刷株式会社
- 国際福祉相談所 1983 『創立 25 周年記念誌』国際福祉相談所
- 1995 『平成 6 年度事業報告書』国際福祉相談所
- 小嶋祐伺郎 2018 「他者との出会いが生起する「深い学び」についての一考察—「自他の関係性の再構築」にかかわる道徳授業の実践から—」『次世代教員養成センター研究紀要』4 巻, 139-145
- 古庄清宏 2016 「シチズンシップ教育の実践に関する考察: 沖縄におけるアメラジアンへの学びに着目して」九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻教育学コース『飛梅論集』16 号, 17-34
- 小波津正光 2006 『お笑い米軍基地—基地に笑いでツッコむうちな— (沖縄) 的日常』グラフィック社
- 小林淳子 2009 「1985 年国籍法と沖縄の「無国籍児」問題: 「排除」と「包摂」のはざま」『人間文化創生科学論叢』11 号, 441-449
- 桜井厚 2002 『インタビューの社会学—ライフストーリーの聞き方—』せりか書房
- 佐藤喜世恵ほか 2011 「高校 2 年生: 「国際理解と平和 II」: 沖縄の心から学ぶ (各学年の総合人間科の取り組み— キャリア形成を軸とした総合人間科の取り組み)」『名古屋大学教育学部附属中高等学校紀要』55 号, 108-112
- 定藤邦子 2006 「大阪・兵庫の障害者自立生活運動の原点」立命館大学大学院先端総合学術研究科『Core Ethics』2 号, 129-140
- 正子・R・サマーズ 2017 『沖縄からアメリカ 自由を求めて! 正子・R・サマーズの生涯』高文研
- 島マス先生回顧録編集委員会 1986 『島マスのがんばり人生』南西印刷
- 島袋まりあ 2002(a) 「雑種性の政治と混血児」『解放社会学研究』16 号, 16-51
- 2002(b) 「沖縄の『混血児』とその母親を語る政治性」青木保ほか編著『アジア新世紀 3 アイデンティティ 解体と再構成—』岩波書店, 85-100
- 2010 「戦後史とアメラジアン」勝方=稲福恵子・前嵩西数馬編著『沖縄学入門—空腹の作法』昭和堂, 195-197

- 志水宏吉 高田一宏 堀家由妃代 山本晃輔 2014 「マイノリティと教育」『教育社会学論集』
95号, 133-170
- 志水宏吉 山本ベバーリアン 鍛冶致 ハヤシザキカズヒコ編著 2013 『「往還する人々」の
教育戦略—グローバル社会を生きる家族と公教育の課題』明石書店
- 志水宏吉 2013 『「往還」という視点がもたらすもの』志水宏吉他編著 前掲書
- 下地ローレンス吉孝 2018 『「混血」と「日本人」—ハーフ・ダブル・ミックスの社会史』
青土社
- 白水繁彦 1998 『エスニック文化の社会学—コミュニティ・リーダー・メディア』日本評
論社
- 管聖子 2010 『シゲコ! ヒロシマから海をわたって』偕成社
- セイヤーみどり 2001 「アメラジアンスクールがめざすもの」照本祥敬編『アメラジアン
スクルー共生の地平を沖縄から』ふきのとう書房, 82-113
- セイヤーみどり・比嘉マリア 2007 「沖縄における国際結婚、子育てと教育」安藤由美・
鈴木規之・野入直美編著『沖縄社会と日系人・外国人・アメラジアン—新たな出会いと
つながりをめざして』クバプロ, 218-229
- 関根政美 1994 『エスニシティの政治社会学—民族紛争の制度化のために—』名古屋大学
出版会
- 全関西在日外国人教育ネットワーク 2006 『届け、私の思いII ちがうことこそすばらしい
子ども作品集』全関西在日外国人教育ネットワーク
- 戦後50年おきなわ女性のあゆみ編集委員会 1996 『戦後50年おきなわ女性のあゆみ』沖
縄県知事公室女性政策室
- 戴エイカ 1999 『多文化主義とディアスポラ』明石書店
- 2003 「『多文化共生』とその可能性」『人権問題研究』3号, 41-52
- 2005 「『多文化共生』と『日本人』—『文化』と『共生』の再検証—」『異文化間教育』
22号, 27-41
- 高里鈴代 1996 『沖縄の女たち—女性の人権と基地・軍隊』明石書店
- 澤岬悦子 2000 『オキナワ 海を渡った米兵花嫁たち』高文研
- 竹沢康子 2016 「混血神話の解体と自分らしく生きる権利」竹沢康子・川島浩平編『人種
神話を解体する3「血」の政治学を越えて』東京大学出版会
- 竹下修子 2002 「沖縄における国際福祉の現状と課題—アメラジアンの福祉問題を中心
にして—」『愛知学院大学教養部紀要』50巻1号, 17-31
- 田中雅一 2004 「軍隊の文化人類学的研究への視覚—米軍の人種政策とトランスナショ
ナルな性格をめぐって—」『人文學報』90号, 1-21
- 谷富夫編著 2002 『民族関係における結合と分離—社会的メカニズムを解明する』ミネ
ルヴァ書房

- － 2008 「ライフヒストリーの可能性」 谷富夫編著『新版 ライフヒストリーを学ぶ人のために』世界思想社, 20-38.
- 定住外国人問題研究会『定住外国人に関する意識調査報告書』1994
- 照本祥敬 2000 「アメラジアン教育権運動 (I)」『琉球大学教育学部紀要』56集, 93-113
- － 2001(a) 「アメラジアン教育権運動 (II)」『琉球大学教育学部紀要』58集, 177-194
- － 編著 2001(b)『アメラジアンスクールー共生の地平を沖縄からー』ふきのとう書房
- － 2003 「アメラジアンの就学状況について」JSPS 文部科学省科学研究費成果報告書『沖縄におけるアメラジアンの生活権・教育権保障』1-9
- － 2004(a) 「マイノリティの教育権と公教育の応答責任ーアメラジアン・スクールの実践をふまえて」『教育』54号, 52-58
- － 2004(b) 「多文化共生の可能性を考えるー『アメラジアン』をめぐる経験から」『社会文化研究』7号, 22-38
- 戸邊秀明 2008 「沖縄『戦後』史における脱植民地化の課題ー復帰運動が問う〈主権〉ー」『歴史学研究』885巻, 115-124
- 中尾賀要子 池埜聡 2009 「高齢化する在米被爆者の実態調査: 被爆による身体的・心理的・社会的影響の包括的理解と政策および研究課題」『人間福祉学研究』2巻1号, 73-86
- 中島和子 2007 「テーマ『ダブルリミテッド・一時的セミリンガル現象を考える』について」『母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 研究』3号, 1-6
- － 2012 「巻頭言:第8号の発刊に寄せて」『母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 研究』2号, 1-2
- 中塚雅也 2017 「地域連携における実践・教育・研究」『農林業問題研究』53巻1号, 15-19
- 中村和彦 2008 「アクションリサーチとは何か?」南山大学人間関係研究センター紀要『人間関係研究』7号, 1-25
- 波平勇夫 1970 「混血児の研究 (I)」沖縄大学『沖大論集』10巻1号, 77-160
- 西原惇 1975 「戸籍法上の変遷と問題点」宮里政玄編『戦後沖縄の政治と法 1945-72年』東京大学出版会, 606-653
- 野入直美 2000 「沖縄のアメラジアンー教育権保障運動が示唆していることー」山本雅代編著『日本のバイリンガル教育』明石書店, 214-252
- － 2001(a) 「海外に広がるネットワーク」照本祥敬編著『アメラジアンスクール共生の地平を沖縄から』ふきのとう書房, 144-150
- － 2001(b) 「アメラジアンの教育権を考える」前掲書, 116-144
- － 2003 「沖縄におけるアメラジアンの生活権保障ー国際恋愛・結婚法律相談の事例を中心にー」JSPS 科学研究費補助金(萌芽的研究) 研究成果報告書「沖縄におけるアメラジアン

ンの生活権・教育権保障』

- － 2004 「アメラジアンと沖縄社会ーディアスポラから見るホスト社会としての沖縄ー」『西日本社会学会年報』2号, 59-68
 - － 2007 「<非日常の学び>と<日常の学び>の結びつきー在日外国人生徒交流会における相互性と、学びを増幅する学校文化」JSPS 文部科学省科学研究費補助金成果報告書『多文化教育における「日本人性」の実証的研究』17-34
 - － 2008(a) 「沖縄のアメラジアン」琉球大学編『やわらかい南の学ー琉球大学の知への誘いー』沖縄タイムス社., 94-105
 - － 2008(b) 「ハワイのアメラジアンー<越境>と<ローカル化>を繋ぐアイデンティティ」白水繁彦編著『移動する人びと、変容する文化ーグローバル化とアイデンティティ』御茶の水書房, 73-95
 - － 2009 「『アメラジアン』という視点」『理論と動態』2号, 18-39
 - － 2010 「岩国のアメラジアンのライフヒストリー」JSPS 文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書『軍隊の駐留と関連するマイノリティ層の総合的研究』36-59
 - － 2014 「アメラジアンの子どもを育てるといふことー日本人の母親によって経験された相互行為ー」『異文化間教育』39号, 33-50
 - － 2017 「越境と地域アイデンティティー沖縄県金武町を事例としてー」『社会学評論』67巻4号, 448-465.
- 野入直美・比嘉康則 2012 「保護者の声ーアメラジアンスクールの課題」アメラジアンスクール・イン・オキナワ『アメラジアンスクール・イン・オキナワ 2011 年度年次報告書』58-66
- 朴秋香 2007 「民族教育における『日本人』性の位置づけー『混血』者の名前を中心にー」文部科学省科学研究費補助金成果報告書『多文化教育における「日本人性」の実証的研究』109-127
- 林かおり 田村恵子 高津文美子 2002 『戦争花嫁 国境を越えた女たちの半世紀』芙蓉書房出版
- 原田隆司 2009 「アクション・リサーチ」谷富夫・芦田徹郎編著『よくわかる質的社会調査 技法編』ミネルヴァ書房, 54-55
- 比嘉康則 2007 「同和教育論」の教室から(6)アメラジアン・スクールをめぐる「願い」と「挑戦」部落解放・人権研究所『人権教育』231号, 52-57
- － 2008 「社会運動における多文化共生理念の展開ーアメラジアンスクールを事例として」『大阪大学教育学年報』13号, 123-134.
- 福地曠昭 1980 『沖縄の混血児と母たち』青い海出版会
- 藤井達也 2006 「参加型アクションリサーチ：ソーシャルワーク実践と知識創造のために」『社会問題研究』55巻2号, 45-64
- 堀口佐和子・井本由紀 2014 「ミックス・レースはどう語られてきたかー『ハーフ』にいた

- るまでの言説をたどって」岩淵功一編著『<ハーフ>とは誰かー人種混淆・メディア表象・交渉実践』青弓社, 55-77
- 毎日新聞 2000年2月12日 「ひと セイヤー・ミドリさん」
- ステイーブン・マーフィ重松 1994 「沖縄の日米ハーフに対するステレオタイプ」沖縄心理学会編『沖縄の人の心』九州大学出版会
- ー 2002 『アメリカンの子供たちー知られざるマイノリティ問題』集英社
- ー 2004 『多文化カウンセリングの物語』東京大学出版会
- 松本由香 崎山琴乃 2017 「アメリカンスクール・イン・オキナワにおける衣生活領域の教材提案」『琉球大学教育学部紀要』91号, 129-148
- 丸山豊 1999 「アメリカンスクールとの交流、アメリカンについての県外在住の日本人生徒の学びー総合学習 生徒と共に学ぶ 「アメリカン」：高2 沖縄研究旅行と総合人間科の中で (社会科) (教科研究)」『名古屋大学教育学部附属中等学校紀要』44巻, 63-71
- 宮里悦 1986 『沖縄・女たちの戦後 焼土からの出発』ひるぎ社
- 宮西佳穂里 2012 『沖縄軍人妻の研究』京都大学学術出版会
- 安田直人 1999 「パラムの会から」『風の便り』復刊第1号, パラムの会
- 安富成良 2002 「戦争花嫁」と日系コミュニティ (Ⅲ) ーステレオタイプに基づく排斥から受容へ」『嘉悦大学研究論集』44巻1号, 47-61
- 安富成良 スタウト・梅津和子 2005 『アメリカに渡った戦争花嫁ー日米国際結婚パイオニアの記録』明石書店
- 安福恵美子 2001 「ヘリテージ・ツーリズムのダイナミクスー相互作用の場としてのヘリテージ」『国立民族学博物館調査報告書』213号, 143-152
- 山田富秋編著 2005 『ライフストーリーの社会学』北樹出版
- 山中速人 2011 「多文化社会状況とコミュニティラジオー多言語放送局 FM わいわい (神戸市長田区) の経験と課題」日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』79号, 85-108
- 山本英治 高橋明善 蓮見音彦 1995 『沖縄の都市と農村』東京大学出版会
- 山本ベバーリアン 2013 「インターナショナル・スクールに通わせる国際結婚家庭」志水宏吉 山本ベバーリアン 鍛冶致 ハヤシザキカズヒコ編著 『「往還する人々」の教育戦略ーグローバル社会を生きる家族と公教育の課題』明石書店
- 山本ベバーリアン 敷田佳子 キム・ヴィクトリア 2013 「複数の学校システムを利用する子どもとその家庭」前掲書
- 山本真理 2005 「アメリカンスクール・イン・オキナワにおける児童・生徒への支援」日本国際教育学会『国際教育』11号, 90-96
- 山本めゆ 2014 「書評 宮西佳穂里著『沖縄軍人妻の研究』」『コンタクトゾーン』6号, 260-266

- 八幡耕一 2009 「オルタナティブ・メディアと社会的弱者の可視化」, 名古屋大学言語文化
部国際言語文化研究科『言語文化研究叢書』8号, 169-187
- 吉田容子 2010 「沖縄の米軍基地周辺歓楽街に関する一考察—沖縄県金武町を事例に一」
『奈良女子大学地理学・地域環境学研究報告』7号, 113-129
- 与那嶺政江 2001 「アメラジアン親として」照本祥敬編『アメラジアンスクール—共生
の地平を沖縄から』ふきのとう書房, 57-78
- 與那嶺政江 2009 『アメラジアンスクール就学生徒のバイリンガル言語能力』琉球大学大
学院教育学研究科修士論文
- 李洪章 2008 「肯定性を生きる戦略としての『語り』と『対話』—在日朝鮮人=日本人間『ダ
ブル』のライフ・ストーリーを事例として—」『京都社会学年報』16号, 75-96
— 2009 「『新しい在日朝鮮人運動』をめぐる対話形成の課題と可能性—『パラムの会』を
事例として—」『ソシオロジ』54巻1号, 385-404
- 梁仁實 2002 「『やくざ映画』における『在日観』」『立命館産業社会論集』38巻2号, 113
—131
- 琉球政府 1955 「混血児童調査」『教育業財政に関する研究調査書類』琉球政府文教局研究
調査課
- 若林敬子 2009 『沖縄の人口問題と社会的現実』東信堂
- キム・ヴィクトリア 敷田佳子 2013 「日本の学校に通わせる国際結婚家庭」志水宏吉 山本
ベバーリアン 鍛冶致 ハヤシザキカズヒコ編著『「往還する人々」の教育戦略—グローバ
ル社会を生きる家族と公教育の課題』明石書店
- 渡部陽介 2010 「景観研究におけるトランザクション—農村地域において地域アイデンティ
ティとして認識される生活景」人間・環境学会『MERA』13巻2号, 79-88

【英語文献】

- Ahern, Joseph M. , 1992 “Out of Sight, Out of Mind: United States Immigration Law
and Policy as Applied to Filipino-Amerasians”. Pacific Rim Law & Policy Journal,
vol.1, no.1, 106-126.
- Bemak, Fred and Chi-Ying Chung, Rita, 1997 “Vietnamese Amerasians: Psychosocial
Adjustment and Psychotherapy”. Journal of Multicultural Counseling and
Development. vol.25, 79-88
- 1999 “Vietnamese Amerasians: The Relationship between Biological Father,
Psychological Distress, and Self-Destructive Behavior”. Journal of Community
Psychology, vol.27, no.4, 443-456
- Bok-Lim, C. Kim 1977 “Asian Wives of U.S. Servicemen: Women in Shadows”. Amerasia
Journal, vol.4, no.1, 91-115
- Brannen, Francis, MacLellan, Debra 2014 “A Perspective of Cultural Change in Korea

- and Its Effect on Multicultural Children”. *JOSR Journal of Humanities and Social Science (JPSR-JHSS)*, vol.19, issue 6, 19-30
- Enloe, Cynthia 2000 *Maneuvers: The International Politics of Militarizing Women's Lives*. University of California Press.
- 邦訳 シンシア・エンロー2006『策略—女性を軍事化する国際政治』上野千鶴子監訳・加藤文香訳 岩波書店
- Gage, Sue-Je Lee 2007 “The Amerasian Problem: Blood, Duty and Race”. *International Relations*, no. 21, 86-102
- 2013 “We're Never Off Duty”: Empire and the Economies of Race and Gender in the U.S. Military Camp towns of Korea”. *Cross-Currents: East Asian History and Culture Review*, no.6, 121-153.
- GAO United States General Accounting Office Report to Congressional Requesters March 1994 , *VIETNAMESE AMERASIAN RESETTLEMENT: Education, Employment, and Family Outcomes in the United States*.
- Glazer, N., Moynihan, D.P. eds., 1975 *Ethnicity: Theory and Experience*. Harvard University Press.
- 邦訳 : グレイザー モイニハン 内山秀夫訳 1984『民族とアイデンティティ』三嶺書房
- Kang-McCann, James 2003 “Korean Amerasian's Past, Present, and Future”. *JSPS 科学研究費補助金研究成果報告書 (萌芽的研究) 12871024 『沖縄におけるアメラジアン の生活権・教育権保障』 78-89*
- Kim, Hayun Juliana 1991 “Voices from the Shadows: The Lives of Korean War Brides.” *Amerasia Journal*, vol.17, no.1, 15-30
- Kirk, Gwyn and Okazawa-Rey, Margo 1998 “Making connections: Building an East Asia-U.S. Women's Network against U.S. Militarism”. *The Women and War Reader*, edited by Lois Ann Lorentzen and Jennifer Turpin. New York University Press, 308-322.
- Kutschera, P. C. 2010, 2011 “Stigmatization, psychosocial risk and mental health; Symptomatology among Amerasians in the Philippines: A multiple-case study.” Doctoral dissertation, College of Social and Behavioral Studies, Walden University.
- et al., 2012 “The Case Categorization of Military Filipino Amerasians as Diaspora.” Academic paper accepted and presented for the 9th International Conference on the Philippines, Michigan State University.
- et al., 2013(a) “Episodic Stigma, Psychosocial Risk, and Stress Confronting 2nd Generation Military Filipino Amerasians in Central Luzon, Philippines: A Multiple-case Pilot Study”. Research paper accepted and presented at the 9th

- International Conference on Interdisciplinary Social Services, University of British Columbia.
- et al., 2013(b) “Formulating Mental Health Treatment Paradigms for Military Filipino Amerasians: A Social Work Education Challenge”. Empirical research paper accepted and presented at the 1st International Conference on Education and Social Science.
- Lee, Kun Jong 2015 “The Black Amerasian Experience in Korea: Representations of Black Amerasians in Korea and Korean American Narratives”. *Korea Journal*, vol.55. no.1, 7-30
- Lim, Timothy 2009 “Who is Korean? Migration, Immigration, and the Challenge of Multiculturalism in Homogeneous Societies”. *The Asia Pacific Journal*, vol.7, issue 3, no.1, 1-20
- Majka, Lorraine 1990 “Vietnamese Amerasians in the United States”. *Migration World Magazine*. vol.18, no.1, 4-7
- Mckelvey, Robert, S., Webb, John, 1992 “A Risk Predicting Psychological Distress in Vietnamese American Youth”. *Journal of American Academic Child Adolescent Psychiatry*, vol.31, no.5, 470-473
- 1993 “Long-Term Effects of Maternal Loss on Vietnamese Amerasians”. *Journal of the American Academy of Child and Adolescent Psychiatry*. vol.32 , no.5, 1013-1018
 - 1996 “Premigratory Expectations and Postmigratory Mental Health Symptoms in Vietnamese Amerasians”. *Journal of the American Academy of Child and Adolescent Psychiatry*. vol.35, no.2, 240-245
 - 1999 *The dust of life: America’s children abandoned in Vietnam*. UBS Publishers’ Distributors.
- Moen, Rev. Sv. J., 1974 *The Amerasians: A study and research on international children in Korea*. Taewon Publishing Company.
- Moore, J., 1990 “Amerasians Provide and Exit”. *Far Eastern Economic Review*, vol.7 no.55.
- Montes, Maria B. , 1995 “U.S. Recognition of Its Obligation to Filipino Amerasian Children under International Law”. *Hasting Lau Journal*, vol. 46, issue 5, 16-25.
- Mullan, Brendan, Majka, Lorraine, Rumsey, Chong-Anna, 2002 “Social Adaptation Problems among Amerasian Refugees”. *Asian and Pacific Migration Journal*. vol.11, no.3, 275–295

- Murphy-Shigematsu, Stephen 2001 "Multiethnic Lives and Monoethnic Myths: American-Japanese Amerasians in Japan". Teresa K. Williams Leon and Cynthia L. Nakashima eds., *Mixed Heritage Asian Americans*, Temple University Press, 207-218
- Nicassio, Perry M., LaBarbera, Joseph D., Coburn, Paulette, Finley, Rose, 1986 "The Psychosocial Adjustment of the Amerasian Refugees: Findings from the Personality Inventory for Children". *Journal of Nervous and Mental Disease*. vol.174, no.9, 541-544
- Nwadiora, Emeka and McAdoo, Harriette, 1996 "Acculturative Stress among Amerasian Refugees: Gender and Racial Differences". *Adolescence*, vol.31. no.122, 477-488.
- Office of Refugee Resettlement (ORR) 1994 Report to Congress: Office of Refugee Resettlement. U.S. Department of Health and Human Services.
- Okazawa-Rey, Margo, 1997 "Amerasian Children in GI Town: A Legacy of U.S. Militarism in South Korea". *Asian Journal of Women's Studies*, vol.3, no.1, 71-102
- Okamura, Hyoue 2017 "The Language of "Racial Mixture" in Japan: How Ainoko become Haahu, and the Haahu-gao Makeup Fad". *Asia Pacific Perspectives*, vol.14, no.2, 41-79
- Okumura, Jonathan Y. 2008 *Ethnicity and Inequality in Hawaii*. Temple University Press.
- Reicheneker, Sierra 2011 "The Marginalization of Afro-Asians in East Asia: Globalization and the Creation of Subculture and Hybrid Identity ". *Global Tides*, vol.5, Article 6, 1-15.
- Silva, Noenoe K., 2004 *Aloha Betrayed: Native Hawaiian Resistance to American Colonialism*. Duke University Press.
- Suzuki, Marika, 2003 *Empowering Minority Youth in Japan: The Challenging of the AmerAsian School in Okinawa*. Monograph, International Comparative Education. School of Education. Stanford University.
- United States Catholic Conference (USCC) 1985 *In Our Father's Land: Vietnamese Amerasians in the United States*. USCC, Migration and Refugee Service.
- Webb, John A., Mckelvey, Robert S., 1997 "Replication and Extension of a Risk Profile for Amerasian Youth". *Journal of Traumatic Stress*, vol.10, no.4, 645-654
- Williams, Teresa Kay, Thornton, Michael, 1998 "Social Construction of Ethnicity Versus Personal Experience: The Case of Afro-Amerasians". *Journal of Comparative Family Studies*, vol.29, no.2, 255-267
- Yarborough, Trin 2005 *Surviving Twice: Amerasian Children of the Vietnam War*.

Potomac Books.

Yoo, Sungjin 2017 “Legal Reform Related to Interracial Koreans”. Washington University Global Studies Law Review, vol.16, issue 2, 365-385.

【閲覧サイト：日本語】

アメラジアンスクール・イン・オキナワ ホームページ

<http://www.amerasianschool.com/> (2012年9月7日閲覧)

ウリハッキョ！自主上映日本公式ブログ

<http://urihakkyo.blog105.fc2.com/> (2012年9月7日閲覧)

沖縄お笑い芸人 FEC ホームページ「お笑い米軍基地」

<http://fec.asia/owaraibeigunkichi/index.html> (2012年9月27日閲覧)

沖縄県庁ホームページ

「外国人人口統計について」(2019年2月8日閲覧)

[https://www.pref.okinawa.lg.jp/toukeika/so/topics/topics354\(1\).pdf](https://www.pref.okinawa.lg.jp/toukeika/so/topics/topics354(1).pdf)

『子どもと指導者のための日本語学習教材 にほんごで ぶんすうを まなぼう』

www.pref.okinawa.jp/site/kodomo/heiwananjo/danjo/kyozaisidouan.htm (2018年8月10日閲覧)

「県と公社等の委託事業に係る随意契約状況調査票 (平成27年度)」

<http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/somu/gyokaku/gyokan/documents/documents/04okinawajosei.pdf> (2018年8月19日閲覧)

「平成28年度沖縄振興交付金事業計画 (沖縄振興特別推進交付金) 2017年3月1日

<http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/somu/zaisei/yosan/documents/28jigyokeikakuhenkou5.pdf> (2018年8月19日閲覧)

沖縄県統計資料 web サイト 長期時系列データ 学校基本調査

https://www.pref.okinawa.jp/toukeika/long-term/longterm_index.html#10(2019年3月30日閲覧)

沖縄タイムス 2018年9月20日「上半身裸の酔った米兵が侵入 女子高生『殺されるかと』

生後5か月妹と裸足で逃げる」<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/317555> (2018年9月24日閲覧)

外国人学校ドキュメンタリー映画上映会ブログ <http://www.gaidoren.org/>(2012年8月30日閲覧)

外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワークのホームページ

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~mingakko/nettaminzokunet.htm> (2012年9月6日閲覧)

公益財団法人トヨタ財団ホームページ、助成の事例・成果物レポートのサイト

<http://www.toyotafound.or.jp/project/proreport/publications/2011-0620.html> (2012年9月4日閲覧)

総務省統計局ホームページ

<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003214689> (2018年11月8日閲覧)

「日本語指導が必要な外国籍の児童生徒の学校種別在籍状況 (都道府県別)」
file:///C:/Users/noiri/AppData/Local/Packages/Microsoft.MicrosoftEdge_8wekyb3d8bbwe/TempState/Downloads/h28nihonngo-sann01-2%20(1).pdf (2018年11月11日閲覧)、
「日本語指導が必要な日本国籍の児童生徒の学校種別在籍状況 (都道府県別)」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400305&stat=000001016761&cycle=0&tclass1=000001102915&second2=1> (2018年11月11日閲覧)

e-Stat 「日本語指導が必要な外国籍の児童生徒の母語別在籍状況 (都道府県別)」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400305&stat=000001016761&cycle=0&tclass1=000001102915&second2=1> (2018年11月11日閲覧)

e-Stat 「日本語指導が必要な日本国籍の児童生徒の言語別在籍状況 (都道府県別)」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400305&stat=000001016761&cycle=0&tclass1=000001102915&second2=1>
(2018年11月11日閲覧)

e-Stat 「人口動態調査 人口動態統計」「出生 父母の国籍別にみた都道府県 (大都市再掲) 別出生数・百分率」 <https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003214690> (2018年11月11日閲覧)

e-Stat 「在留外国人統計 (旧登録外国人統計)」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00250012&stat=000001018034&cycle=1&year=20160&month=24101212&tclass1=000001060399>
(2018年11月11日閲覧)

e-Stat 「国勢調査」「在留外国人統計」
https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&bunya_1=02(2018年11月11日閲覧)

国立社会保障・人口問題研究所 都道府県, 性別 50歳時未婚割合(生涯未婚率): 1920~2010年「都道府県別人口および増加率の将来推計」『人口統計資料集 2016年版』
http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/P_Detail2016.asp?fname=T12-37.htm&title1=%87%5D%87U%81D%93s%93%B9%95%7B%8C%A7%95%CA%93%9D%8Cv&title2=%95%5C12%81%7C37+%93s%93%B9%95%7B%8C%A7%81C%90%AB%95%CA%90%B6%8AU%96%A2%8D%A5%97%A6%81F1920%81%602010%94N(2018年11月11日閲覧)

国立社会保障・人口問題研究所 「都道府県別人口および増加率の将来推計」『人口統計資料集 2018年版』

http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/P_Detail2018.asp?fname=T12-06.htm&title1=%87%5D%87U%81D%93s%93%B9%95%7B%8C%A7%95%CA%93%9D%8Cv&title2=%95%5C12%81%7C%82U+%93s%93%B9%95%7B%8C%A7%95%CA%901%8C%FB%82%A8%82%E6%82%D1%91%9D%89%C1%97%A6%82%CC%8F%AB%97%88%90%84%8Cv%81F2010%81%6040%94N(2018年11月11日閲覧)

社会言語学研究室・やさしい日本語研究会ホームページ（現在は閉鎖）

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/EJ1a.htm>（2018年8月27日閲覧）

独立行政法人駐労軍等労働者労務管理機構「在日米軍従業員募集案内

<http://www.lom.go.jp>(2010年1月閲覧)

内閣府 NPO ホームページ, NPO ポータルサイト「特定非営利活動法人アメラジアンスクール・イン・オキナワ」

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/047016152>（2019年2月8日閲覧）

法務省ホームページ「国籍法が改正されました

<http://www.moj.go.jp/MINJI/minji163.html>（2018年9月10日閲覧）

文部科学省ホームページ

「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm(2018年8月27日閲覧)

「国籍法の一部改正に伴う重国籍者の就学について」文初小第319号, 1984年12月6日

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/24/04/1332660.htm（2013年5月20日閲覧）

「登校拒否問題への対応について」文科初中3301992, 1992年9月24日

http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/t19920924001/t19920924001.html(2018年9月10日閲覧)

「特別の教育課程による日本語指導の位置づけ」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1341926.htm(2018年8月27日閲覧)

「日本語指導が必要な児童生徒の受入れ状況等に関する調査」「調査の概要」

http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/nihongo/1266536.htm（2018年11月11日閲覧）

「日本語指導が必要な児童生徒の受け入れ状況等に関する調査の結果について」

http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/t19841206001/t19841206001.html(2018年9月10日閲覧)

「日本語指導が必要な児童生徒に対する指導の在り方について」2013年5月13日

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/05/1335783.htm（2018年11月11日閲覧）

「不登校への対応の在り方について」文科初255, 2003年5月16日

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/04121502/021.htm(2018年9月10日閲覧)

【参考サイト：英語】 閲覧はすべて2018年11月18日

アメラジアン財団 (Amerasian Foundation) ホームページ

<http://amerasianresearch.org/>

ホルト・インターナショナルホームページ

<https://www.holtinternational.org/about/#Pillars>

ハワイの米軍基地

<https://www.milbases.com/hawaii>

アジア太平洋地域 DoDDS ホームページ <http://www.pac.dodea.edu>

沖縄県内の DoDDS ホームページ

<http://www.okinawa.pac.dodea.edu/#>

パールバック財団ホームページ「パールバックについて」

<http://pearlbuckthedoc.com/about-pearl-buck-film/>

アメリカ合衆国統計局ホームページ「人口動態」(2017年6月1日)

<https://www.census.gov/quickfacts/charlesmixcountysouthdakota>

アメリカ合衆国市民権・移民業務局ホームページ「アメラジアン法」

<https://www.uscis.gov/tools/glossary/amerasian-act>

アメリカ合衆国市民権・移民業務局ホームページ「アメラジアン法」

<https://www.uscis.gov/tools/glossary/amerasian-act>

アメリカ合衆国市民権・移民業務局ホームページ「アメラジアン法 (ベトナム)」

<https://www.uscis.gov/tools/glossary/amerasian-vietnam>

アメリカ合衆国市民権・移民業務局ホームページ「アメラジアンの子どもに対するグリーンカード付与」(失効)

<https://www.uscis.gov/archive/green-card-amerasian-child-us-citizen>

[映像分析に用いた DVD]

アメラジアン映像プロジェクトチーム, 2011, 「We are all STARS!! アメラジアンスクールの挑戦」, 自主制作

外国人学校ドキュメンタリー上映会, 2011, 「ブラジル人学校ドキュメンタリーiエスコラ!」, 自主制作

レジー・ライフ監督, 1995, “DOUBLES: Japan and America's Intercultural Children” (邦題: ダブルズー日米二つの文化を生きる), Global Film Network

企画・脚本・演出 小波津正光, 2011, 演劇集団 FEC 「お笑い米軍基地 7」, C-POP TV